

あいち農産物生産流通レポート

平成24年9月号

| | |
|---|----|
| 情報サロン | |
| ・「FOODEX JAPAN 2013」へ参加しませんか ～海外バイヤーとの商談の場をつくります～ (食育推進課) | 1 |
| 地域トピックス | |
| ・愛知県産の旬のぶどう、東海市に集まる！ (知多農林水産事務所) | 2 |
| 東日本情報 | |
| ・「全国都道府県特産物フェア」が開催されました (東京事務所) | 3 |
| 西日本情報 | |
| ・新規需要米の取組動向について (園芸農産課) | 5 |
| フラワーページ | |
| ・「あいち花フェスタ2012」の開催概要について (園芸農産課) | 7 |
| 青 果 | |
| ・愛知産青果物の動向(名古屋・東京市場) | 8 |
| ・名古屋・東京市場における青果物の9月の見通し | 9 |
| 花 き | |
| ・切花・鉢花の9月の見通し(県内市場) | 21 |
| 輸出入 | |
| ・主要農産物の輸出入実績(2012年6月) | 25 |
| 関連指数 | 26 |

内容についての問い合わせ先

愛知県東京事務所行政課農産物流通対策グループ

(03)-5492-5400

愛知県農林水産部食育推進課

(052)-954-6421

「FOODEX JAPAN 2013」へ参加しませんか ～海外バイヤーとの商談の場をつくります～

愛知県では、県内の農林水産業の振興を図るため、国内のみならず海外にも目を向け、23年度から本格的な輸出促進に取り組んでいます。

その一環として、昨年度からアジア最大級の食品展示会「フーデックス・ジャパン」の海外来場者向けコーナーとして特設された「MADE IN/BY JAPAN コーナー」へ出展し、新たな輸出機会の創出を図っています。

つきましては、本県ブースに出展し、県産農林水産物及びその加工食品を海外へ販路拡大したい意欲のある事業者を次のとおり募集します。

- 1 会期
平成25年3月5日(火)～8日(金)の4日間 10:00～17:00 (最終日は16:30まで)
- 2 会場
幕張メッセ (MADE IN/BY JAPAN コーナー)
- 3 募集数
10企業・団体 (県が設置する4小間に共同出展)
- 4 募集要件・出展者負担金・サポート内容・応募方法等
食育推進課ホームページをご覧ください。
(<http://www.pref.aichi.jp/0000054143.html>)
- 5 募集期間
平成24年9月3日(月)から平成24年9月28日(金)まで(必着)
- 6 応募に関する問い合わせ先
愛知県農林水産部食育推進課 企画・情報グループ 担当 杵山、荻野
電話 052-961-8051 (ダイヤルイン)
- 7 参考(「FOODEX JAPAN 2012」における主な出展商品)



「シャリ持慢」



「あゆ一夜干」



「深蒸し煎茶」



「三州三河みりん」



「イチゴ」



「ニッポンのmiso」
天塩仕込み 豆みそ



「名古屋コーチン」
燻製モモ



「足助仕込」
三河しろたまり

愛知県産の旬のぶどう、東海市に集まる！

第34回愛知県果実品質改善共進会ぶどうの部が8月17日（金）東海市しあわせ村多目的ホールで開催されました。

本年は春先の低温、6月下旬の台風上陸、梅雨明け後の猛暑により、ぶどう栽培にとっては厳しい気候でしたが、共進会には県内産地から外観・品質ともに優れたぶどう108点が出品されました。審査の結果、農林水産大臣賞はじめ15点の特選、17点の入選が決定しました。



審査風景

午後からは、同会場で「あいちのぶどうフェア」として、「あいちのぶどう人気投票」及び共進会出品物の消費宣伝即売会が開催されました。

人気投票では、公募した親子連れなど46人の消費者（うち、小・中学生の参加者18名）が、試食をしながら気に入ったぶどうに投票し、1位：安芸クイン、2位：黄玉、3位：紫玉の結果となりました。

即売会では、巨峰以外にも近年話題のシャインマスカットやゴルビーなど、量販店では普段あまりお目にかかれない品種にも人気が集まっていました。また、知多地域にはぶどう直売所も多く、地元の直売所マップの紹介・配布によるPRも行いました。



人気投票の様子



にぎわう即売会

「全国都道府県特産物フェア」 が開催されました

去る8月29日（水）から31日（金）に、東京都江東区のビッグサイトにおきまして「全国都道府県特産物フェア」が開催されました。この催しは、今年からはじめて行われた催しです。全国それぞれのご当地の特産品と外食産業を結ぶ専門の展示会で、国内の農産物・畜産物・飲料にスポットを当てた特産物が一堂に集結し、飲食店等が求める多種多様な「食」に対応する、安心・安全な国内の選りすぐりの商材が勢ぞろいするものとなりました。

会場には、同時開催の「ヌードルワールド2012」等の出展企業も含め750団体を超える出展があり、日本最大の外食産業活性化のための専門展示会として、盛大に開催されました。

1 本県からの出店

本県からは、「鶏肉加工品」などの中部飼料(株)や「みりん」の三州三河みりん(株)、「うずら」の豊橋うずら農協など17団体が出展していました。それぞれに特徴の

ある商品を積極的にPRしていました。その中で、豊田市のなのはな農園(株)は、地元で採れた「なたね」から作った「なのはな油」のPRを積極的に行っていました。また、「白だし」で全国的にも有名な安城市の七福醸造(株)は、「白だし」を使ったラーメンスープ、だし巻き卵、鳥の唐揚げ等を試食で提供し自社の製品を実需者へ積極的に紹介していました。



多くの来場者の列



会場の様子



豊橋うずら農協のブース



七福醸造(株)のブース

2 市場仲卸の出店

「東京都中央卸売市場大田市場」の仲卸(株)西政が出展(インターフードジャパン2012)していました。話を伺うと、「このような外食関係者や野菜の納め屋さんが多く来場するところで、1つでも多くの新規顧客を確保したい。」ということでした。



東京大田市場の仲卸が出店

3 農業生産者等の出店

この会場で特に目を引いたものとしては、今年のこのイベントの特徴ともいえるのですが、このところの6次産業化推進を反映し、農業生産者なりJA等が自ら商品開発した加工品等の出品が多く目立ちました。その中で、JA広島果実連の「広島レモンサイダー」の生産販売や、秋田県の「農業法人 秋田ふるさと雑穀村」の「きび」、「あわ」をはじめ南米原産の「アマランサス」まで、多種類の雑穀を生産販売している取組などが印象的でした。

このように、生産者自らがセールスを行うことがより一層求められてきているのではないのでしょうか。



秋田ふるさと雑穀村のブース

新規需要米の取組動向について

■ 新規需要米とは

新規需用米とは、表 1 の用途のために生産されるお米等を指します。

これらのうち、飼料用米・米粉用米・WCS 用稲については、食料自給率の向上に大きく寄与することから、農業者戸別所得補償制度で 10a 当たり 8 万円の助成措置がされています。また、飼料用米・米粉用米については、既存の水稲生産に係る機械設備が使用でき、新たな設備投資の必要がないこと、麦・大豆等の転作作物の作付けが困難な排水不良田でも作付けが可能であること、などの利点があることから、近年、転作作物としての取組が広がっています。

表 1 新規需要米の用途

| | |
|----------------------------|--|
| 飼料用米 | |
| 米粉用米 | |
| 稲発酵粗飼料（WCS）用稲 | |
| バイオエタノール用米 | |
| 輸出用米 | |
| 青刈り稲・わら専用稲 | |
| 主食用以外の用途のための種子 | |
| その他その用途が主食用米の需給に影響を及ぼさないもの | |

は農業者戸別所得補償制度の助成対象

■ 全国の取組状況

飼料用米・米粉用米・WCS 用稲の作付面積は、農業者戸別所得補償制度の助成が始まった平成 22 年度から、急激に拡大しています（図 1）。

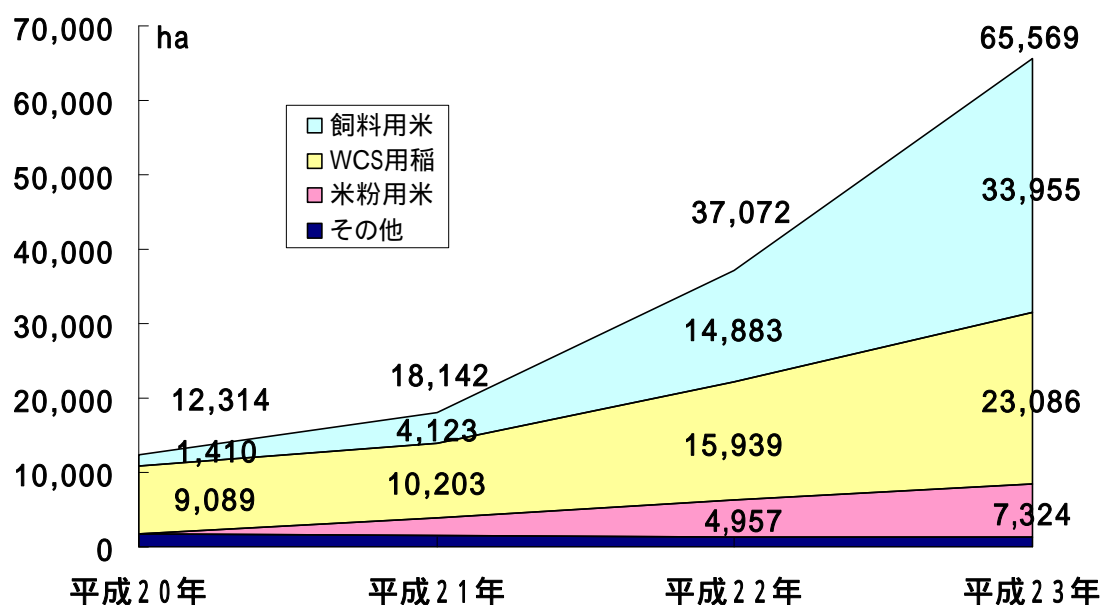


図 1 新規需要米の作付面積の推移 (平成 23 年 10 月 15 日現在)

資料：農林水産省「新規需要米の取組計画認定状況」

注：作付面積は認定面積

また、平成23年度の農業者戸別所得補償制度の支払実績における飼料用米・米粉用米・WCS用稲等の合計支払面積は63,877haとなり、平成22年度の1.8倍となりました(表2)。

表2 全国における水田活用の所得補償交付金の取組状況(支払面積)

| | 飼料用米 | WCS用稲 | 米粉用米 | 合計 |
|----------------|-----------|-----------|----------|-----------|
| 22年度 | 14,773 ha | 15,878 ha | 4,920 ha | 35,571 ha |
| 23年度 | 33,758 ha | 22,856 ha | 7,263 ha | 63,877 ha |
| 増加率 (23/22) | 229 % | 144 % | 148 % | 180 % |

注：平成22年度は戸別所得補償モデル対策の水田利活用自給力向上事業の支払面積
農業者戸別所得補償制度の支払面積は、新規需要米の作付面積と必ずしも一致しない

愛知県の取組状況

本県においても、新規需要米の取組は大幅に拡大しており、平成23年度の農業者戸別所得補償制度の支払実績では、飼料用米・米粉用米・WCS用稲支払合計面積が、昨年度に比べ約3倍の901haとなりました(表3)。特に飼料用米については、尾張地域と東三河地域の麦・大豆の不適作地を中心にその取組が急増し、作付増加率は全国の増加率を上回っています。

このように、新たな転作作物として新規需要米の作付けが急増したことにより、本県における主食用米の過剰作付面積*は、戸別所得補償モデル対策が始まる前の平成21年度の2,384haから、平成23年度の966haまで減少しました。

また、平成24年度の新規需要米の作付けについても、水田転作の一環として引き続き取り組まれると考えられ、作付面積は更に増えるものと見込まれます。

* 国から提供された生産数量目標面積を上回って作付けされた面積。

表3 愛知県における水田活用の所得補償交付金の取組状況(支払面積)

| | 飼料用米 | WCS用稲 | 米粉用米 | 合計 |
|----------------|--------|--------|-------|--------|
| 22年度 | 203 ha | 79 ha | 29 ha | 311 ha |
| 23年度 | 729 ha | 137 ha | 35 ha | 901 ha |
| 増加率 (23/22) | 359 % | 173 % | 121 % | 290 % |

注：平成22年度は戸別所得補償モデル対策の水田利活用自給力向上事業の支払面積



「あいち花フェスタ2012」の開催概要について

園芸農産課

「あいち花フェスタ」は3年間で、県内3地域（東三河、西三河、知多）を回り持ちで開催するものです。

第1回となる今年度は、東三河県庁の発足や、花の一大生産地であることから東三河地域で開催します。

「あいち花フェスタ2012」は、会場を開業10周年を迎えるラグーナ蒲郡とし、開催期間は11月3日（土）から11月11日（日）までの9日間です。

主な内容は、ヨーロッパを代表するフラワーアートで、色とりどりの花びらや鉢花を敷き並べて絵を描く「インフィオラータ（花の絨毯^{じゅうたん}）」を県民の皆様にも参加して頂き、県内最大級の規模のものを制作するほか、日本を代表する押し花作家の杉野宣雄さん^{すぎののぶお}による押し花のワークショップなどをはじめ、ハンギングバスケットコンテストなど、県民の皆様と一緒に作り上げていくイベントとしていきたいと考えております。

さらに、東三河地域の市町村による展示や地元JAによる販売なども行い、東三河を広くPRしてまいります。

多くの方々に来場いただき、楽しんでいただけるイベントになるよう開催に向けて内容を充実させ、あいちの花の消費拡大に繋げていきたいと考えております。



インフィオラータのイメージ図

愛知産青果物の動向

青果物の見通し」及び「花きの見通し」ページにおいて使用する『変動の幅を表す用語』につきましては、下記の基準で記載しております。

わずか : ± 2 % 台以内
 や や : ± 3 ~ 5 % 台
 かなり : ± 6 ~ 15 % 台
 大 幅 : ± 1 6 % 以上

名古屋中央卸売市場（品目：いちじく）

| | 入 荷 量 (t) | 卸 売 価 格 (円/kg) | | 前年の主な他産地 (上位3産地) |
|--|--------------|--|-------|---------------------|
| | | うち愛知産 | うち愛知産 | |
| 23年実績 | 488 | 487 (99%) | 745 | 福岡 (1%) |
| 24見通し | 450 | - | 750 | - |
| 入荷量及び卸売価格の概要と見通し | | 卸売市場から産地への要望・提言等 | | |
| <p>産地はほとんど愛知で、わずかに広島、福岡。県内では知多、三河などが中心。昨年と比べ雨が少なく、小玉傾向だが、台風や雨による被害が無いため生育は順調。</p> <p>入荷量は生産者の高齢化による作付け減少のため前年をかなり下回る見込み。価格は安定傾向であり前年並みの見込み</p> | | <p>品種の変化は特に無く、愛知産は早めに出荷が始まるサマーレッド、ドーフィンが中心。いちじくに限らず若年層の果物離れが進んでいる。若年層に消費を促すような積極的な宣伝の実施が求められる。</p> | | |

東京都中央卸売市場（品目：ぎんなん）

| | 入 荷 量 (t) | 卸 売 価 格 (円/kg) | | 前年の主な他産地 (上位3産地) |
|--|--------------|--|-------|-------------------------------|
| | | うち愛知産 | うち愛知産 | |
| 23年実績 | 42 | 28 (67%) | 1,501 | 埼玉 (9%) 静岡 (7%) 福岡 (4%) |
| 24年見通し | 40 | - | 1,450 | - |
| 概 要 と 見 通 し | | 卸売市場から産地への要望・提言等 | | |
| <p>愛知産の入荷は、今月から本格化する。ここまで、気象災害等もなく、作柄的には良好で順調な出荷が期待できる。他産地も中旬以降徐々に入荷がはじまるが、量的には少ない。</p> <p>入荷量は前年並を見込み、価格は前年をやや下回る見込み。</p> | | <p>この時期に出荷されるぎんなんは、秋を感じさせる商材として業務筋を中心に人気が高いが、荷動きが景気の影響を受けやすい。春から夏にかけて料理屋等の業務筋の動きが今ひとつという状況であり今後も明るい見通しは立っていない。</p> <p>愛知産は品質的には評価が高いのは言うまでもないが、気温が高いこの時期の出荷はカビ等による品質低下がおきやすいので、細心の注意をはらっていただき、安定出荷をお願いしたい。</p> | | |

名古屋・東京市場における青果物の9月の見通し

名古屋中央卸売市場

8月20日 現在

単位：入荷量 = トン、卸売価格 = 円 / kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | |
|--|--------------|--------|------|-----|-----|----------------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| 野菜計 | 19年 | 38,002 | 195 | 188 | 198 | 199 | 北海道 42% |
| | 20年 | 38,204 | 200 | 199 | 207 | 192 | 長野 20% |
| | 21年 | 36,865 | 195 | 212 | 202 | 174 | 群馬 10% |
| | 22年 | 33,487 | 237 | 230 | 237 | 242 | 青森 4% |
| | 23年 | 33,747 | 223 | 217 | 238 | 225 | |
| | 5カ年平均 | 36,061 | 210 | - | - | - | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 24年見通し | 35,700 | 190 | - | - | - | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| 産地は北海道、長野、群馬中心。今後は8月の高温の影響が懸念される。学校給食が9月から始まるので需要に期待。業務筋中心に輸入が増えている。市場外流通が増加している。 入荷量は前年をやや上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。 | | | | | | | |
| だいこ | 19年 | 2,499 | 90 | 93 | 82 | 96 | 北海道 69% |
| | 20年 | 2,311 | 101 | 75 | 119 | 111 | 青森 20% |
| | 21年 | 2,557 | 95 | 115 | 99 | 75 | 岐阜 9% |
| | 22年 | 1,909 | 113 | 107 | 127 | 107 | 長野 2% |
| | 23年 | 2,033 | 122 | 107 | 132 | 135 | |
| | 5カ年平均 | 2,262 | 103 | 99 | 110 | 103 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 24年見通し | 2,200 | 100 | 100 | 100 | 100 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| 産地は北海道、青森中心で一部岐阜。昨年は高温や台風の影響を受け、収穫が減少したが、今年は今のところ不安要素は無く問題無しと思われる。 入荷量は前年をかなり上回り、価格は前年を大幅に下回る見込み。 | | | | | | | |
| にんじん | 19年 | 2,623 | 110 | 105 | 125 | 99 | 北海道 99% |
| | 20年 | 2,966 | 120 | 121 | 122 | 115 | 中国 1% |
| | 21年 | 2,828 | 121 | 132 | 125 | 107 | 岐阜 0% |
| | 22年 | 2,282 | 169 | 181 | 175 | 175 | 愛知 0% |
| | 23年 | 2,458 | 119 | 128 | 132 | 127 | |
| | 5カ年平均 | 2,632 | 127 | 132 | 134 | 123 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 24年見通し | 2,600 | 110 | 110 | 110 | 110 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| 産地は北海道がほとんど。昨年はMサイズ中心で小玉傾向だったが、今年は例年に無く順調で、各サイズとも生育良好。9月になり涼しくなると痛みは無くなる見込み。 入荷量は前年をやや上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。 | | | | | | | |

東京都中央卸売市場

8月23日 現在

単位：入荷量 = トン、卸売価格 = 円 / kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | |
|---|--------------|---------|------|-----|-----|----------------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| 野菜計 | 19年 | 130,958 | 222 | 226 | 223 | 217 | 北海道 30% |
| | 20年 | 139,146 | 215 | 220 | 220 | 205 | 群馬 13% |
| | 21年 | 138,503 | 206 | 228 | 208 | 183 | 長野 13% |
| | 22年 | 125,539 | 259 | 246 | 262 | 269 | 青森 8% |
| | 23年 | 128,293 | 244 | 236 | 248 | 249 | (愛知産比率 0%) |
| | 5カ年平均 | 132,488 | 229 | - | - | - | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 134,000 | 220 | - | - | - | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| <p>北海道から土物類や根菜類、関東高冷地からは葉茎菜類や果菜類が入荷する。8月の野菜全体の荷動きが悪い状態が続いている。9月に入っても各品目とも潤沢な出荷が見込まれることから、全体の入荷量は前年をやや上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。</p> | | | | | | | |
| だいこん | 19年 | 11,961 | 89 | 94 | 80 | 92 | 北海道 61% |
| | 20年 | 12,207 | 100 | 77 | 114 | 110 | 青森 31% |
| | 21年 | 12,912 | 90 | 114 | 89 | 70 | 岩手 7% |
| | 22年 | 11,589 | 109 | 103 | 121 | 106 | 0 0% |
| | 23年 | 11,320 | 114 | 96 | 117 | 131 | (愛知産比率 -%) |
| | 5カ年平均 | 11,998 | 100 | 97 | 104 | 101 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 11,300 | 95 | 95 | 95 | 95 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| <p>北海道と東北産地中心の入荷となる。北海道は天候に恵まれ、当初の遅れも回復し、作柄は良好。青森も概ね順調で平年並の出荷が期待できる。全体の入荷量は前年並となり、価格は前年をかなり下回る見込み。</p> | | | | | | | |
| にんじん | 19年 | 6,496 | 122 | 108 | 143 | 110 | 北海道 95% |
| | 20年 | 7,425 | 125 | 129 | 126 | 120 | 中国 3% |
| | 21年 | 7,345 | 135 | 141 | 137 | 126 | 青森 1% |
| | 22年 | 7,082 | 174 | 179 | 175 | 170 | 千葉 1% |
| | 23年 | 7,374 | 126 | 126 | 124 | 129 | (愛知産比率 -%) |
| | 5カ年平均 | 7,144 | 136 | 137 | 141 | 131 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 7,400 | 105 | 105 | 105 | 105 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| <p>北海道からの入荷が中心となる。北海道内の地域によって作柄状況がまちまちであるが遅れている地域でも回復傾向にある。全体として昨年並の出荷が期待できる。全体の入荷量は多かった前年並となり、価格は前年を大幅に下回る見込み。</p> | | | | | | | |

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量 = トン、卸売価格 = 円 / kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | |
|--------------------------|--------------|---|------|-----|-------|----------------------|--|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| ほうき | 19年 | 3,265 | 85 | 116 | 79 | 66 | 長野 93% 北海道 6% 群馬 1% |
| | 20年 | 3,058 | 86 | 83 | 92 | 85 | |
| | 21年 | 2,555 | 95 | 94 | 107 | 88 | |
| | 22年 | 2,322 | 103 | 108 | 93 | 106 | |
| | 23年 | 2,339 | 107 | 89 | 128 | 122 | |
| さい | 5カ年平均 | 2,708 | 94 | 98 | 98 | 91 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 2,400 | 95 | 95 | 59 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>産地は長野中心。涼しい季節になるにつれて需要が高まる。また、価格も同様に徐々に上昇してくる見込み。 入荷量は前年をわずかに上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。</p> | | | | | <p>ほうきの数量と単価の月別推移。数量は10月～12月にかけて増加傾向にあり、1月～3月にピークを迎え、その後徐々に減少傾向にある。単価は10月～12月に上昇し、1月にピークを記録した後、徐々に低下傾向にある。</p> |
| キャベツ | 19年 | 4,291 | 83 | 88 | 88 | 72 | 群馬 65% 長野 21% 北海道 12% |
| | 20年 | 4,391 | 70 | 62 | 79 | 70 | |
| | 21年 | 3,880 | 93 | 94 | 95 | 89 | |
| | 22年 | 3,889 | 91 | 83 | 92 | 97 | |
| | 23年 | 4,396 | 85 | 73 | 85 | 101 | |
| べつ | 5カ年平均 | 4,169 | 84 | 80 | 88 | 86 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 4,200 | 80 | 80 | 80 | 80 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>産地は群馬中心。ほか北海道、長野から入荷。8月は価格が低迷した。涼しくなっても消費の上昇無しか。作況は今のところ安定し順調であるが、台風が心配。 入荷量、価格ともに前年をやや下回る見込み。</p> | | | | | <p>キャベツの数量と単価の月別推移。数量は10月～12月に増加傾向にあり、1月～3月にピークを迎え、その後徐々に減少傾向にある。単価は10月～12月に上昇し、1月にピークを記録した後、徐々に低下傾向にある。</p> |
| ほうれんそう | 19年 | 230 | 862 | 811 | 981 | 800 | 岐阜 67% 愛知 12% 北海道 7% 群馬 5% |
| | 20年 | 250 | 738 | 713 | 956 | 595 | |
| | 21年 | 315 | 587 | 606 | 664 | 514 | |
| | 22年 | 159 | 941 | 981 | 1,083 | 827 | |
| | 23年 | 191 | 800 | 744 | 969 | 746 | |
| れん | 5カ年平均 | 229 | 760 | 746 | 901 | 671 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 200 | 733 | 700 | 800 | 700 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>産地は岐阜中心で、一部愛知、長野から出荷。生育は順調であり、順調な出荷が見込まれる。 入荷量は前年をやや上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。</p> | | | | | <p>ほうれんそうの数量と単価の月別推移。数量は10月～12月に増加傾向にあり、1月～3月にピークを迎え、その後徐々に減少傾向にある。単価は10月～12月に上昇し、1月にピークを記録した後、徐々に低下傾向にある。</p> |

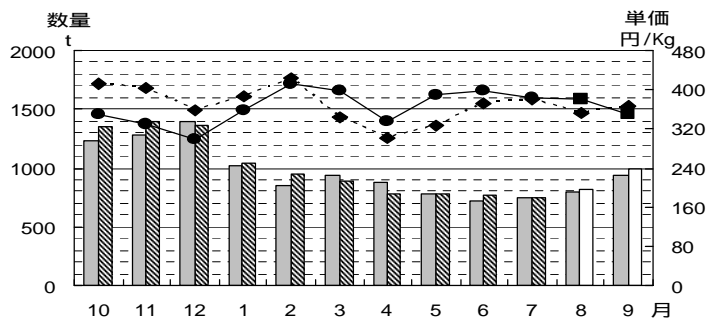
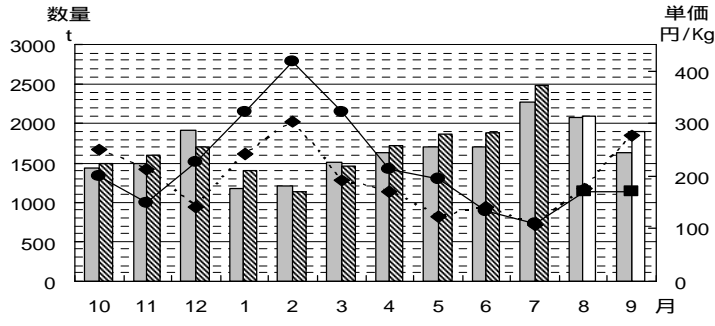
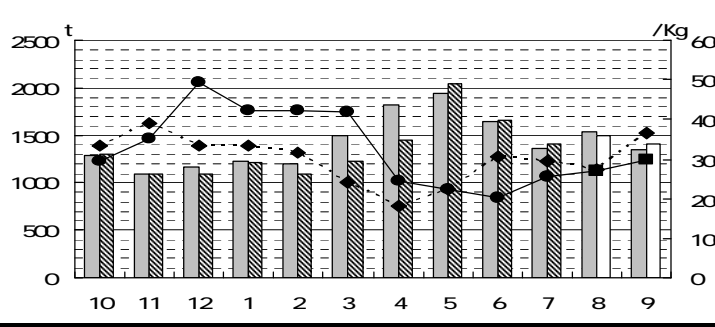
東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | |
|--------------------------|--------------|--|------|-----|-------|----------------------|--|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| ほうき | 19年 | 8,307 | 77 | 118 | 70 | 53 | 長野 89% 北海道 6% 群馬 4% (愛知産比率 0%) |
| | 20年 | 8,197 | 77 | 72 | 82 | 78 | |
| | 21年 | 8,465 | 86 | 90 | 89 | 81 | |
| | 22年 | 8,773 | 99 | 107 | 83 | 106 | |
| | 23年 | 8,101 | 107 | 82 | 116 | 121 | |
| | 5カ年平均 | 8,369 | 89 | 94 | 88 | 88 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 24年見通し | 8,500 | 90 | 90 | 90 | 90 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>長野からの入荷が中心となる。長野は、干ばつ傾向の中、一時出荷のペースが鈍くなったが基本的に生育は順調で、欠株もなく潤沢な出荷が見込まれる。 全体の入荷量は少なかった前年をやや上回り、価格は高かった前年をかなり下回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |
| キヤベツ | 19年 | 14,472 | 84 | 92 | 88 | 72 | 群馬 77% 岩手 10% 北海道 5% 長野 4% (愛知産比率 -%) |
| | 20年 | 15,616 | 67 | 58 | 74 | 80 | |
| | 21年 | 16,271 | 85 | 85 | 80 | 75 | |
| | 22年 | 15,664 | 92 | 81 | 96 | 99 | |
| | 23年 | 15,362 | 85 | 71 | 84 | 103 | |
| | 5カ年平均 | 15,477 | 84 | 81 | 87 | 87 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 24年見通し | 15,700 | 80 | 70 | 80 | 90 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>群馬からの入荷が中心になる。群馬はこれまで7月の好天と増産体制で前年を上回るペースでの出荷が続いている。今後も順調な玉伸びが期待できる。岩手も生育は順調。 入荷量は前年をわずかに上回り、価格は前年をやや下回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |
| ほうれんそう | 19年 | 1,015 | 764 | 776 | 844 | 682 | 群馬 33% 栃木 25% 茨城 11% 岩手 11% (愛知産比率 0%) |
| | 20年 | 1,126 | 664 | 793 | 763 | 483 | |
| | 21年 | 1,437 | 495 | 537 | 556 | 417 | |
| | 22年 | 800 | 832 | 822 | 1,009 | 735 | |
| | 23年 | 879 | 738 | 759 | 765 | 690 | |
| | 5カ年平均 | 1,051 | 675 | 737 | 787 | 601 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 24年見通し | 880 | 730 | 750 | 730 | 710 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>関東高冷地と岩手からの入荷となる。群馬は日中の暑さで葉先のダメージが一部でみられるものの夜温が低く、全般的な作柄は良好。茨城、栃木も生育は良好。岩手は萎凋病の発生により少なめの出荷。全体の入荷量は少なかった前年並で、価格も前年並の見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |

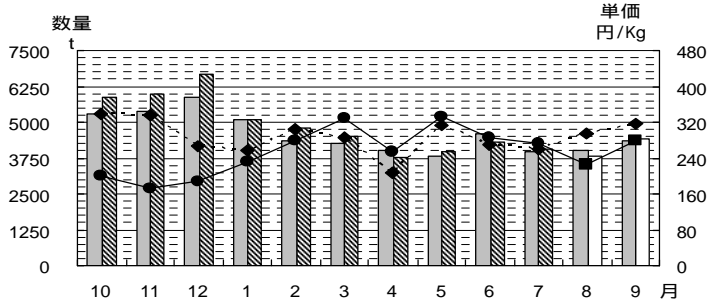
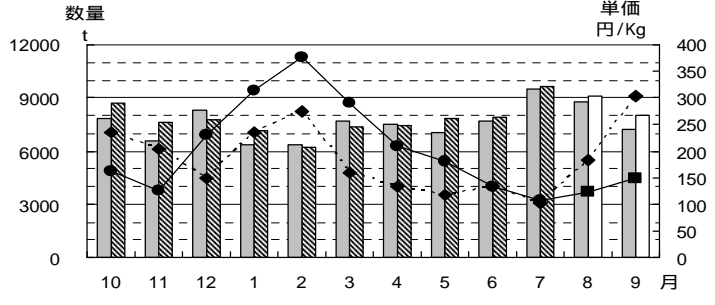
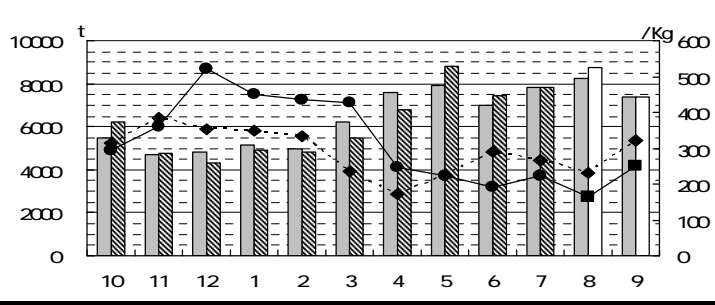
名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量 = トン、卸売価格 = 円 / kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | |
|--------------------------|--------------|--|------|-----|-----|----------------------|--|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| ねぎ | 19年 | 992 | 411 | 371 | 405 | 452 | 北海道 42% |
| | 20年 | 1,166 | 372 | 387 | 357 | 374 | 長野 12% |
| | 21年 | 1,125 | 317 | 332 | 325 | 293 | 愛知 11% |
| | 22年 | 981 | 450 | 394 | 445 | 497 | 中国 8% |
| | 23年 | 937 | 366 | 353 | 357 | 397 | |
| | 5カ年平均 | 1,040 | 381 | 367 | 376 | 399 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 1,000 | 350 | 350 | 350 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>長ねぎ産地は愛知、北海道中心。白ねぎは鳥取、富山中心。愛知は9月～10月中旬まで数量少ない。北海道は天候不順だが生育は順調で中心の見込み。鳥取は平年並みで、富山は昨年より数量多い見込み。 入荷量は前年をかなり上回り、価格は前年をやや下回る見込み。</p> | | | | |  |
| しそ | 19年 | 2,385 | 166 | 141 | 157 | 208 | 長野 97% |
| | 20年 | 1,873 | 228 | 227 | 263 | 189 | 茨城 2% |
| | 21年 | 2,168 | 131 | 155 | 148 | 94 | 愛知 0% |
| | 22年 | 2,006 | 190 | 192 | 167 | 206 | 静岡 0% |
| | 23年 | 1,627 | 278 | 315 | 341 | 237 | |
| | 5カ年平均 | 2,012 | 193 | 198 | 207 | 184 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 1,900 | 170 | 160 | 170 | 180 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>産地は長野がほとんど。一部茨城から出荷。9月以降高冷産地のものが減少してくる。産地の雨量が少ないため、例年より安定した出荷の見込み。 入荷量は前年を大幅に上回り、価格は前年を大幅に下回る見込み。</p> | | | | |  |
| きゅうり | 19年 | 1,692 | 260 | 297 | 268 | 217 | 長野 27% |
| | 20年 | 1,690 | 252 | 279 | 245 | 230 | 群馬 22% |
| | 21年 | 2,316 | 221 | 166 | 233 | 276 | 山梨 19% |
| | 22年 | 1,581 | 332 | 288 | 379 | 343 | 北海道 14% |
| | 23年 | 1,348 | 365 | 362 | 340 | 424 | |
| | 5カ年平均 | 1,726 | 278 | 267 | 286 | 291 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 1,400 | 300 | 300 | 300 | 300 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>産地は長野、群馬、山梨、北海道。例年より遅く夏秋型から抑制型に切り替わる。生育は順調だが消費は鈍い。 入荷量は前年をやや上回り、価格は前年を大幅に下回る見込み。</p> | | | | |  |

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | |
|-----|--------------|---|------|-----|--|----------------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| ねぎ | 19年 | 4,501 | 337 | 314 | 340 | 356 | 青森 29% |
| | 20年 | 5,495 | 251 | 262 | 251 | 238 | 北海道 13% |
| | 21年 | 5,114 | 215 | 243 | 207 | 196 | 秋田 12% |
| | 22年 | 4,305 | 401 | 314 | 368 | 504 | 茨城 11% |
| | 23年 | 4,360 | 316 | 241 | 310 | 399 | (愛知産比率 -%) |
| | 5ヵ年平均 | 4,755 | 299 | 275 | 295 | 339 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 4,400 | 280 | 260 | 280 | 300 | |
| | | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | |  | | |
| | | <p>青森、北海道、秋田、茨城からの入荷となる。各産地とも定植遅れで出だしは遅れたもののその後回復し、平年作となっている。現況、苦しい販売環境だが9月に向かって荷動きもやや良くなる見込み。全体の入荷量は少なかった前年並となり、価格は前年をかなり下回る見込み。</p> | | | | | |
| レタ | 19年 | 8,660 | 168 | 140 | 168 | 199 | 長野 84% |
| | 20年 | 7,678 | 234 | 245 | 270 | 182 | 群馬 9% |
| | 21年 | 9,105 | 126 | 151 | 143 | 91 | 茨城 3% |
| | 22年 | 8,236 | 191 | 191 | 173 | 206 | 岩手 2% |
| | 23年 | 7,253 | 302 | 353 | 338 | 218 | (愛知産比率 0%) |
| | 5ヵ年平均 | 8,186 | 199 | 216 | 218 | 179 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 8,000 | 150 | 145 | 150 | 155 | |
| | | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | |  | | |
| | | <p>長野を中心に、群馬から入荷する。長野は遅れも回復して、玉伸びも良く順調な出荷が期待できる。現況の販売環境悪く9月に入ってやや上向き見込み。全体として入荷量は少なかった前年をかなり上回り、価格は高騰した前年を大幅に下回る見込み。</p> | | | | | |
| きゅう | 19年 | 7,692 | 233 | 274 | 231 | 188 | 福島 29% |
| | 20年 | 8,352 | 223 | 255 | 201 | 212 | 埼玉 12% |
| | 21年 | 8,802 | 177 | 257 | 174 | 118 | 茨城 11% |
| | 22年 | 7,272 | 295 | 268 | 338 | 291 | 群馬 10% |
| | 23年 | 7,388 | 321 | 314 | 277 | 401 | (愛知産比率 0%) |
| | 5ヵ年平均 | 7,901 | 246 | 274 | 244 | 242 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 7,400 | 250 | 250 | 250 | 250 | |
| | | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | |  | | |
| | | <p>東北産地から関東産地への移行時期となる。福島は露地、抑制物ともに暑さと少雨のため一部に果形に乱れが見られるが回復傾向。その他産地も暑さによるダメージはあるが、総じて生育は順調。全体として入荷量は前年並で、価格は高値であった前年を大幅に下回る見込み。</p> | | | | | |

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | |
|---|--------------|-------|-------|-----|-------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| な す | 19年 | 959 | 252 | 188 | 294 | 山梨 29% 愛知 22% 群馬 13% 徳島 8% | |
| | 20年 | 900 | 252 | 287 | 228 | | |
| | 21年 | 1,051 | 218 | 236 | 188 | | |
| | 22年 | 853 | 294 | 228 | 331 | | |
| | 23年 | 732 | 313 | 274 | 329 | | |
| 5カ年平均 | 899 | 262 | 241 | 282 | 276 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き | |
| 24年見通し | 850 | 278 | 310 | 230 | 290 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| 産地は山梨、徳島、愛知中心。全体的に22年度と同じような生育状況。どこの産地も生育は順調。 入荷量は前年を大幅に上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。 | | | | | | | |
| ト マ ト | 19年 | 1,716 | 348 | 369 | 335 | 339 | 岐阜 46% 北海道 20% 千葉 9% 愛知 7% |
| | 20年 | 1,748 | 299 | 349 | 261 | 296 | |
| | 21年 | 1,408 | 396 | 458 | 401 | 339 | |
| | 22年 | 1,074 | 548 | 518 | 517 | 603 | |
| | 23年 | 1,439 | 387 | 402 | 362 | 405 | |
| 5カ年平均 | 1,477 | 382 | 409 | 362 | 380 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き | |
| 24年見通し | 1,400 | 350 | 350 | 350 | 350 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| 産地は岐阜、北海道中心。引き続き夏秋産地中心。8月の猛暑の影響で花の受精低下。9月上旬から中旬は入荷量少ない見込み。 入荷量は前年をわずかに下回り、価格は前年をかなり下回る見込み。 | | | | | | | |
| ミ ニ ト マ ト | 19年 | 302 | 711 | 597 | 705 | 868 | 北海道 78% 茨城 8% 長野 5% |
| | 20年 | 345 | 600 | 743 | 642 | 434 | |
| | 21年 | 339 | 708 | 693 | 791 | 649 | |
| | 22年 | 272 | 1,028 | 923 | 1,083 | 1,091 | |
| | 23年 | 373 | 736 | 731 | 713 | 774 | |
| 5カ年平均 | 326 | 746 | 733 | 774 | 746 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き | |
| 24年見通し | 330 | 700 | 700 | 700 | 700 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| 産地は北海道、愛知中心。一部茨城、長野から出荷。生育は良好。現況荷動きは鈍いが、学校給食需要に期待。 入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年をやや下回る見込み。 | | | | | | | |

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | |
|--------------------------|--------------|---|------|-----|-----|----------------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| な す | 19年 | 4,070 | 283 | 199 | 336 | 349 | 栃木 34% |
| | 20年 | 4,995 | 220 | 232 | 201 | 230 | 茨城 22% |
| | 21年 | 4,706 | 212 | 241 | 233 | 171 | 群馬 21% |
| | 22年 | 3,878 | 310 | 245 | 368 | 337 | 埼玉 8% |
| | 23年 | 3,849 | 304 | 276 | 283 | 386 | (愛知産比率 -%) |
| | 5ヵ年平均 | 4,300 | 261 | 239 | 284 | 295 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 3,800 | 250 | 220 | 260 | 280 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>関東産地からの入荷が中心となる。栃木は作付は微減だが作柄は総じて順調で潤沢な出荷が見込まれる。茨城は成り疲れ等あり、月前半は少なめの出荷となる。</p> <p>全体として、入荷量は前年並が見込まれ、価格は8月から続く安値基調で前年を大幅に下回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |
| ト マ ト | 19年 | 9,020 | 299 | 329 | 274 | 294 | 千葉 24% |
| | 20年 | 9,368 | 265 | 312 | 227 | 260 | 青森 22% |
| | 21年 | 7,792 | 355 | 415 | 358 | 299 | 北海道 16% |
| | 22年 | 6,388 | 517 | 485 | 480 | 596 | 茨城 16% |
| | 23年 | 8,202 | 356 | 373 | 322 | 378 | (愛知産比率 1%) |
| | 5ヵ年平均 | 8,154 | 348 | 383 | 332 | 365 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 8,300 | 320 | 310 | 320 | 330 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>東北と関東産地からの入荷が中心となる。千葉は暑さの影響で現況やや少ないが9月は順調な出荷が見込まれる。青森は気温高での生育ではあるが、病害の発生少なく潤沢な出荷が見込まれる。全体の入荷量は多かった前年をわずかに上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |
| ミ ニ ト マ ト | 19年 | 1,185 | 628 | 525 | 675 | 694 | 北海道 28% |
| | 20年 | 1,345 | 531 | 671 | 518 | 423 | 茨城 19% |
| | 21年 | 1,252 | 643 | 678 | 720 | 548 | 千葉 14% |
| | 22年 | 1,010 | 939 | 899 | 999 | 925 | 福島 7% |
| | 23年 | 1,270 | 686 | 713 | 655 | 687 | (愛知産比率 3%) |
| | 5ヵ年平均 | 1,212 | 674 | 697 | 713 | 655 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 1,200 | 600 | 550 | 600 | 650 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>北海道、東北産地と関東産地からの入荷が中心となる。東北産は夏秋タイプ主体の入荷となる。生育は順調で安定した出荷が見込まれる。北海道も順調に推移している。入荷量は多かった前年をやや下回るものの平年並。価格は前年をかなり下回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |

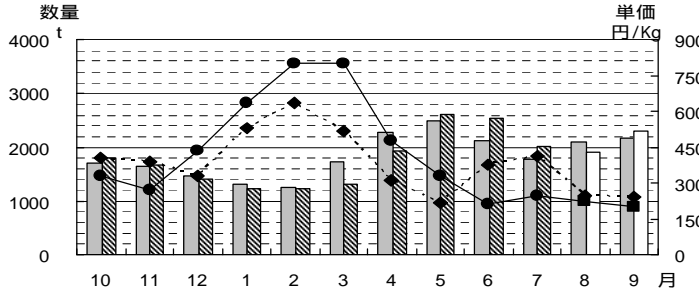
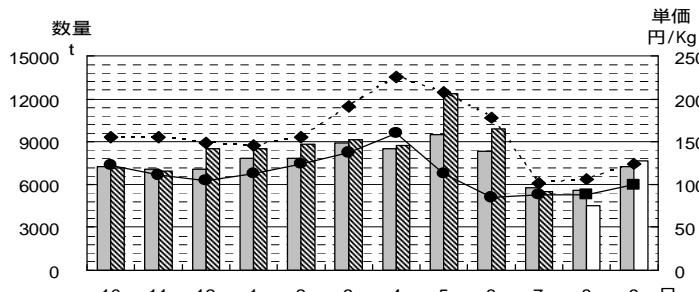
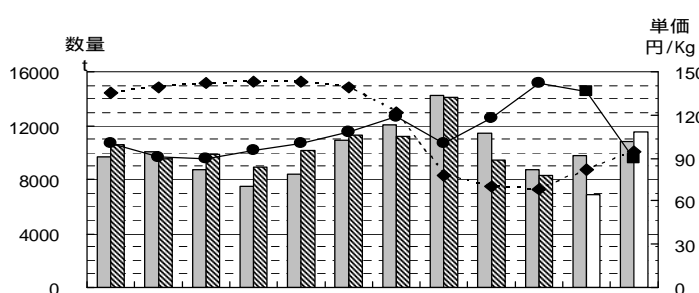
名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | |
|--------------------------|--------------|--|------|-----|-----|----------------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| ピーマン | 19年 | 506 | 363 | 355 | 393 | 338 | 岩手 42% |
| | 20年 | 625 | 240 | 276 | 249 | 197 | 北海道 27% |
| | 21年 | 542 | 262 | 308 | 274 | 211 | 茨城 18% |
| | 22年 | 495 | 402 | 361 | 413 | 432 | |
| | 23年 | 485 | 304 | 321 | 362 | 334 | (愛知産比率 0%) |
| マン | 5カ年平均 | 530 | 310 | 322 | 333 | 296 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 500 | 300 | 300 | 300 | 300 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>産地は岩手、北海道、福島中心。作柄良好で順調な入荷の見込み。昨年と同じような荷動きをする見込み。 入荷量は前年をやや上回り、価格は前年並みの見込み。</p> | | | | | |
| ばれいしょ | 19年 | 2,964 | 77 | 79 | 79 | 72 | 北海道 92% |
| | 20年 | 3,040 | 90 | 95 | 91 | 83 | 青森 8% |
| | 21年 | 2,937 | 102 | 122 | 106 | 85 | 静岡 0% |
| | 22年 | 2,601 | 140 | 141 | 146 | 135 | |
| | 23年 | 2,674 | 117 | 119 | 123 | 110 | (愛知産比率 0%) |
| いしょ | 5カ年平均 | 2,843 | 104 | 110 | 108 | 96 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 3,000 | 80 | 85 | 80 | 75 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>産地は北海道中心。北海道の天候により収穫は大きく左右される。青森はメーカーの出荷遅れの残りが出てくる。 入荷量は前年をかなり上回り、価格は前年を大幅に下回る見込み。</p> | | | | | |
| たまねぎ | 19年 | 5,112 | 64 | 63 | 65 | 64 | 北海道 75% |
| | 20年 | 4,804 | 80 | 63 | 65 | 64 | 兵庫 20% |
| | 21年 | 4,765 | 99 | 112 | 104 | 84 | 愛媛 2% |
| | 22年 | 4,985 | 101 | 98 | 95 | 108 | 佐賀 2% |
| | 23年 | 4,292 | 88 | 79 | 95 | 98 | |
| ねぎ | 5カ年平均 | 4,792 | 86 | 83 | 84 | 83 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 4,800 | 85 | 90 | 85 | 80 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>産地は北海道、兵庫中心。北海道は豊作、大玉傾向。8月は高値だが、9月は落ち着く見込み。兵庫産は早めに終了し、9月はほとんど無い見込み。 入荷量は前年をかなり上回り、価格は前年をやや下回る見込み。</p> | | | | | |

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | |
|------|--------------|---|------|-----|--|----------------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| ピーマン | 19年 | 2,272 | 320 | 324 | 365 | 271 | 茨城 46% |
| | 20年 | 2,479 | 200 | 240 | 190 | 169 | 岩手 31% |
| | 21年 | 2,285 | 218 | 255 | 221 | 178 | 福島 10% |
| | 22年 | 2,071 | 360 | 310 | 356 | 420 | 青森 9% |
| | 23年 | 2,179 | 240 | 229 | 269 | 240 | (愛知産比率 -%) |
| マン | 5カ年平均 | 2,257 | 265 | 272 | 280 | 256 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 2,300 | 200 | 200 | 200 | 200 | |
| | | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | |  | | |
| | | <p>茨城と東北産地からの入荷が中心となる。茨城は生育順調で引き続き潤沢な出荷が見込まれる。岩手は成り疲れあり、福島は露地タイプが作付増で大幅出荷増が見込まれる。</p> <p>全体として入荷量は前年をやや上回り、価格は前年を大幅に下回る見込み。</p> | | | | | |
| ばいしよ | 19年 | 7,416 | 86 | 91 | 86 | 80 | 北海道 89% |
| | 20年 | 7,601 | 106 | 108 | 108 | 101 | 青森 6% |
| | 21年 | 7,773 | 120 | 123 | 119 | 118 | 茨城 2% |
| | 22年 | 7,365 | 151 | 147 | 153 | 154 | 熊本 1% |
| | 23年 | 7,272 | 124 | 124 | 125 | 123 | (愛知産比率 0%) |
| いしよ | 5カ年平均 | 7,485 | 117 | 119 | 118 | 115 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 7,600 | 100 | 100 | 100 | 100 | |
| | | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | |  | | |
| | | <p>北海道からの入荷が中心となる。ここまでも潤沢な出荷が続いているが、各産地とも概ね順調な生育で、不足感の無い出荷が見込まれる。</p> <p>今後の玉伸びにもよるが、全体として入荷量は前年をやや上回り、価格は前年を大幅に下回る見込み。</p> | | | | | |
| たまねぎ | 19年 | 10,910 | 71 | 72 | 72 | 68 | 北海道 77% |
| | 20年 | 11,478 | 84 | 84 | 86 | 82 | 兵庫 11% |
| | 21年 | 9,216 | 116 | 124 | 115 | 109 | 中国 9% |
| | 22年 | 9,838 | 113 | 103 | 111 | 125 | 佐賀 2% |
| | 23年 | 10,821 | 94 | 84 | 97 | 100 | (愛知産比率 0%) |
| ねぎ | 5カ年平均 | 10,453 | 94 | 93 | 96 | 97 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 11,500 | 90 | 90 | 90 | 90 | |
| | | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | |  | | |
| | | <p>北海道中心の入荷となる。北海道は6月に中心産地に降雹があったものの被害は最小限で、作柄としては平年よりも良好となっている。中心産地以外からも潤沢な出荷が見込まれる。</p> <p>入荷量は前年をかなり上回り、価格は前年をやや下回る見込み。</p> | | | | | |

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量 = トン、卸売価格 = 円 / kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地 (%) (愛知産比率) | |
|--------------------------|--------------|--|------|-----|-----|-----------------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| 果 実 計 | 19年 | 12,977 | 346 | 361 | 342 | 334 | 長野 20% |
| | 20年 | 13,757 | 280 | 273 | 297 | 268 | フィリピン 16% |
| | 21年 | 12,727 | 285 | 310 | 283 | 267 | 山形 12% |
| | 22年 | 10,656 | 369 | 384 | 368 | 357 | 愛知 11% |
| | 23年 | 10,927 | 321 | 320 | 337 | 321 | |
| | 5カ年平均 | 12,209 | 318 | - | - | - | |
| | 24年見通し | 11,000 | 310 | - | - | - | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>産地は長野、愛知、山形中心。台風等の被害も今のところなく、このままの産地状況であれば順調な生育、出荷が期待できそう。 入荷量は前年並みで、価格は前年をやや下回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |
| み か ん | 19年 | 1,432 | 431 | 586 | 483 | 335 | 三重 23% |
| | 20年 | 1,566 | 334 | 467 | 387 | 264 | 宮崎 19% |
| | 21年 | 1,787 | 305 | 471 | 312 | 243 | 愛知 15% |
| | 22年 | 1,275 | 398 | 570 | 432 | 327 | 佐賀 14% |
| | 23年 | 1,200 | 357 | 504 | 399 | 296 | |
| | 5カ年平均 | 1,452 | 361 | - | - | - | |
| | 24年見通し | 1,250 | 330 | 500 | 400 | 280 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>主な産地は三重、宮崎、愛知、佐賀。三重の出荷時期により、入荷量は大きく左右されることになりそう。 入荷量は前年をやや上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |
| な し | 19年 | 2,850 | 297 | 304 | 284 | 300 | 長野 68% |
| | 20年 | 2,959 | 222 | 206 | 233 | 227 | 新潟 8% |
| | 21年 | 2,382 | 230 | 239 | 224 | 224 | 愛知 8% |
| | 22年 | 2,071 | 374 | 373 | 376 | 374 | 富山 6% |
| | 23年 | 2,507 | 270 | 269 | 266 | 278 | |
| | 5カ年平均 | 2,554 | 274 | 273 | 272 | 277 | |
| | 24年見通し | 2,500 | 260 | 270 | 260 | 250 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>産地の中心は長野。次いで新潟、愛知、富山。幸水の作地面積は毎年減少している。なし農家の高齢化が進み、生産者も減少傾向。作柄は良好の見込み。 入荷量は前年並みで、価格は前年をやや下回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | |
|--------------------------|--------------|---|------|-----|-----|----------------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| 果 実 計 | 19年 | 39,630 | 327 | 334 | 351 | 320 | 青森 11% |
| | 20年 | 47,979 | 265 | 258 | 279 | 256 | 福島 11% |
| | 21年 | 46,085 | 259 | 280 | 262 | 240 | フィリピン 10% |
| | 22年 | 37,515 | 362 | 372 | 363 | 352 | 栃木 9% |
| | 23年 | 39,788 | 294 | 283 | 304 | 297 | (愛知産比率 1%) |
| | 5カ年平均 | 42,199 | 298 | - | - | - | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 42,300 | 330 | - | - | - | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>なし、りんご、みかん、ぶどうなどが入荷する。りんごは小玉傾向だが、着色・食味は良好。ぶどうは玉伸びよく大房の仕上がり。巨峰、ピオーネ中心でナガノパープル、シャインマスカットの露地物も増えてきた。入荷量は前年をかなり上回り、価格も梨の影響で前年をかなり上回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |
| み か ん | 19年 | 4,487 | 338 | 507 | 345 | 274 | 宮崎 46% |
| | 20年 | 4,714 | 296 | 478 | 320 | 238 | 佐賀 19% |
| | 21年 | 4,961 | 260 | 401 | 265 | 215 | 熊本 12% |
| | 22年 | 3,408 | 350 | 494 | 341 | 309 | 愛媛 6% |
| | 23年 | 3,211 | 330 | 570 | 333 | 276 | (愛知産比率 3%) |
| | 5カ年平均 | 4,156 | 311 | 483 | 318 | 258 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 3,900 | 350 | 480 | 340 | 310 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>ハウスものが中旬堅調なまま切り上がる。露地の「極早生」が九州から入荷する。梅雨の多雨で酸抜けがよく食味がいいが小玉傾向。宮崎は平年並みの開花で昨年比3割増加。熊本は着果数多くS中心。入荷量は前年を大幅に上回り、価格は堅調さを維持して進み前年をかなり上回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |
| な し | 19年 | 11,262 | 279 | 276 | 269 | 299 | 栃木 26% |
| | 20年 | 14,772 | 198 | 194 | 207 | 190 | 福島 25% |
| | 21年 | 13,836 | 194 | 208 | 191 | 183 | 千葉 19% |
| | 22年 | 11,093 | 334 | 348 | 351 | 312 | 茨城 16% |
| | 23年 | 13,196 | 224 | 209 | 235 | 229 | (愛知産比率 0%) |
| | 5カ年平均 | 12,832 | 240 | 241 | 245 | 237 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 13,100 | 300 | 310 | 310 | 280 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>福島から「幸水」、栃木、茨城などから「豊水」中心に入荷する。各産地ともに黒星病やカメムシ被害があり、量は増えない。幸水は早めの切り上がりで、豊水は平年並みの進み具合。全体的に食味がよく引き合いが強い。入荷量は平年並みだが、価格は前年を大幅に上回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |

切花・鉢花の9月の見通し

切花（愛知名港花き地方卸売市場 8月21日現在）

単位：千本、円/本

| 品目 | 区分 | | 入荷量 | 卸売価格 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き |
|------------------|--|-------|-------|------|------------------|
| | 実績等 | | | | |
| 輪 ぎ | 実績 | 19年 | 3,177 | 60 | |
| | | 20年 | 3,578 | 42 | |
| | | 21年 | 3,199 | 49 | |
| | | 22年 | 2,243 | 59 | |
| | | 23年 | 2,142 | 57 | |
| | 5ヶ年平均 | 2,868 | 52 | | |
| 24年見通し | 2,250 | 58 | | | |
| 概要 | 愛知、三重、長野他から入荷。盆明けから少ない日が続くが、8月下旬からは多少増加してくる。彼岸向けについては多少前進傾向にあり、今後の天候にも左右されるが彼岸直前には品薄も考えられる。 | | | | |
| 小 ぎ | 実績 | 19年 | 2,852 | 35 | |
| | | 20年 | 3,109 | 24 | |
| | | 21年 | 2,500 | 26 | |
| | | 22年 | 2,248 | 42 | |
| | | 23年 | 2,102 | 33 | |
| | 5ヶ年平均 | 2,562 | 31 | | |
| 24年見通し | 2,200 | 33 | | | |
| 概要 | 愛知、長野、岩手、奈良より入荷。高冷地産を中心に多少前進傾向にあるが、生育はおおむね順調。前半は動きも重いと思われるが、彼岸明けの作付は少ないことから、前進傾向に拍車がかかると彼岸前後も堅調な動きとなる。 | | | | |
| カー ネー ション | 実績 | 19年 | 1,333 | 44 | |
| | | 20年 | 1,182 | 43 | |
| | | 21年 | 1,103 | 43 | |
| | | 22年 | 1,311 | 39 | |
| | | 23年 | 1,438 | 36 | |
| | 5ヶ年平均 | 1,273 | 41 | | |
| 24年見通し | 1,500 | 40 | | | |
| 概要 | 長野、北海道を中心に入荷。今年は前半遅れ気味であったが、盆明けからは回復して、順調な出荷となってくる。9月は菊類の動きに引っ張られる形で順調な動きになろう。 | | | | |
| か す み 草 | 実績 | 19年 | 140 | 88 | |
| | | 20年 | 117 | 107 | |
| | | 21年 | 87 | 137 | |
| | | 22年 | 78 | 112 | |
| | | 23年 | 91 | 96 | |
| | 5ヶ年平均 | 103 | 106 | | |
| 24年見通し | 95 | 104 | | | |
| 概要 | 長野、福島、北海道からの入荷。中旬までは安定した入荷が見込まれるが、さほど数量は多くない。ブライダル、敬老の動きで相場も安定。中旬以降は数量も減り、相場も上昇。 | | | | |

単位：千本、円／本

| 品目 | 区分 | | 入荷量 | 卸売価格 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き | |
|--------|---|-------|-------|------|------------------|--|
| | 実績等 | | | | | |
| ゆり | 実績 | 19年 | 448 | 170 | | |
| | | 20年 | 482 | 150 | | |
| | | 21年 | 405 | 158 | | |
| 22年 | | 420 | 165 | | | |
| 23年 | | 422 | 180 | | | |
| 5ヶ年平均 | 435 | 164 | | | | |
| 24年見通し | 445 | 173 | | | | |
| 概要 | OH系は新潟、岐阜、北海道、埼玉からの入荷。8月の高温による出荷のずれがある。彼岸に向けて数量は増えそうだが、不安定な出荷となる。LAも同様で彼岸に向け、増えてはくるが、出荷は不安定。鉄砲は数量少なく、月全体に堅調な動きが見込まれる。 | | | | | |
| 洋らん | 実績 | 19年 | 506 | 72 | | |
| | | 20年 | 503 | 70 | | |
| | | 21年 | 437 | 71 | | |
| 22年 | | 549 | 68 | | | |
| 23年 | | 552 | 72 | | | |
| 5ヶ年平均 | 509 | 70 | | | | |
| 24年見通し | 600 | 70 | | | | |
| 概要 | 愛知、鹿児島、静岡等と輸入物が入荷。それほど多くの入荷は見込めず、市況はある程度堅調な動きとなるだろうが、残暑が厳しいと状況も若干苦しい展開も予想される。 | | | | | |
| ばら | 実績 | 19年 | 959 | 62 | | |
| | | 20年 | 1,030 | 63 | | |
| | | 21年 | 1,029 | 65 | | |
| 22年 | | 909 | 73 | | | |
| 23年 | | 899 | 73 | | | |
| 5ヶ年平均 | 965 | 67 | | | | |
| 24年見通し | 945 | 73 | | | | |
| 概要 | 愛知、三重、岐阜、和歌山、長野等から入荷。剪定に入っていた産地も徐々に出荷が始まり、各産地が出揃う。秋のプライダル等業務需要も本格化し、相場も堅調な動きをすと思われる。 | | | | | |
| 枝も | 実績 | 19年 | 1,730 | 42 | | |
| | | 20年 | 1,917 | 39 | | |
| | | 21年 | 1,626 | 41 | | |
| 22年 | | 1,997 | 32 | | | |
| 23年 | | 1,795 | 43 | | | |
| 5ヶ年平均 | 1,813 | 39 | | | | |
| 24年見通し | 1,885 | 40 | | | | |
| 概要 | 長野、岐阜から秋の季節感をもつ物が入荷。特に山取りのきり手が少なくなり、引合いは強くなりそう。栽培物の柳類は多く出回るが、堅調に推移しそう。 | | | | | |

| 品目 | 区分 | | 入荷量 | 卸売価格 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き |
|--------|--|-----|--------|------|------------------|
| | 実績等 | | | | |
| ドラセナ類 | 実績 | 19年 | 46,156 | 508 | |
| | | 20年 | 35,676 | 592 | |
| | | 21年 | 32,109 | 560 | |
| | | 22年 | 29,127 | 619 | |
| | | 23年 | 27,999 | 704 | |
| | 5ヶ年平均 | | 34,213 | 586 | |
| | 24年見通し | | 28,000 | 700 | |
| 概要 | <p>入荷量は昨年並みか。小鉢中心の入荷となり、4号～6号がメインとなりそう。品目にはユッカ、マッサンの定番商品を予想。 昨年9月の主要県の入荷実績(金額ベース)は、1位愛知県(63.1%)、2位鹿児島県(13.9%)、3位岐阜県(7.8%)となっている。</p> | | | | |
| オンシジウム | 実績 | 19年 | 8,328 | 917 | |
| | | 20年 | 12,115 | 850 | |
| | | 21年 | 7,898 | 812 | |
| | | 22年 | 6,339 | 796 | |
| | | 23年 | 6,000 | 750 | |
| | 5ヶ年平均 | | 8,136 | 833 | |
| | 24年見通し | | 6,300 | 750 | |
| 概要 | <p>入荷量は昨年比べ増加か。6月、7月の梅雨の悪天候の為、花芽遅れていた為、例年通りか増える見込み。(花店での傷みによるロスが目立つので花は固めが望ましい) 昨年9月の主要県の入荷実績(金額ベース)は、1位愛知県(55.6%)、2位長崎県(15.3%)、3位福岡県(10.8%)となっている。</p> | | | | |
| アンズリウム | 実績 | 19年 | 16,906 | 926 | |
| | | 20年 | 18,144 | 849 | |
| | | 21年 | 12,509 | 753 | |
| | | 22年 | 10,409 | 925 | |
| | | 23年 | 12,468 | 718 | |
| | 5ヶ年平均 | | 14,087 | 838 | |
| | 24年見通し | | 12,000 | 710 | |
| 概要 | <p>入荷量は昨年より減少か。単価面では小鉢・大鉢ともに安定か。 昨年9月の主要県の入荷実績(金額ベース)は、1位愛知県(99.0%)、2位三重県(0.5%)、3位静岡県(0.2%)となっている。</p> | | | | |

単位：鉢、円／鉢

| 品目 | 区分 | | 入荷量 | 卸売価格 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き |
|----------|--|--------|--------|------|------------------|
| | 実績等 | | | | |
| シャコバサボテン | 実績 | 19年 | 55,466 | 439 | |
| | | 20年 | 64,285 | 442 | |
| | | 21年 | 58,511 | 370 | |
| | | 22年 | 49,516 | 395 | |
| | | 23年 | 45,961 | 392 | |
| | 5ヶ年平均 | 54,748 | 409 | | |
| | 24年見通し | 45,000 | 390 | | |
| 概要 | <p>入荷量は昨年並みか。小鉢化傾向にはあるものの、5号鉢生産減少部分も有り昨年同様今季も動向は変化なし。6号鉢以上も減少傾向か。 昨年9月の主要県の入荷実績（金額ベース）は、1位埼玉県（48.8%）、2位愛知県（40.4%）、3位茨城県（10.7%）となっている。</p> | | | | |
| シクラメン | 実績 | 19年 | 63,339 | 110 | |
| | | 20年 | 57,565 | 147 | |
| | | 21年 | 86,577 | 150 | |
| | | 22年 | 81,102 | 149 | |
| | | 23年 | 85,045 | 148 | |
| | 5ヶ年平均 | 74,726 | 142 | | |
| | 24年見通し | 85,000 | 147 | | |
| 概要 | <p>入荷量は昨年並みか。ガーデンシクラメンは中旬以降、5号鉢は10月以降の出荷を予想。単価面では残暑の残る中旬までは厳しく、下旬より引き合いが強くなる見通しか。 昨年9月の主要県の入荷実績（金額ベース）は、1位長野県（38.6%）、2位愛知県（27.2%）、3位埼玉県（18.2%）となっている。</p> | | | | |
| カランコエ | 実績 | 19年 | 69,661 | 185 | |
| | | 20年 | 76,748 | 205 | |
| | | 21年 | 78,366 | 191 | |
| | | 22年 | 63,300 | 181 | |
| | | 23年 | 65,686 | 182 | |
| | 5ヶ年平均 | 70,752 | 189 | | |
| | 24年見通し | 65,000 | 182 | | |
| 概要 | <p>入荷量は昨年並みか。敬老の日の需要で昨年に引き続き、安定の予想か。 昨年9月の主要県の入荷実績（金額ベース）は、1位埼玉県（61.9%）、2位岐阜県（33.5%）、3位茨城県（4.3%）となっている。</p> | | | | |

主要農林水産物の輸出入実績(2012年)

1 輸入実績

| 品名 | 6月 | | | | | | 6月までの累計 | | | | | |
|---------------|---------|-------|------------|-------|------|-------|-----------|-----|-------------|-----|------|-----|
| | 数量 | 前年比 | 金額 | 前年比 | 単価 | 前年比 | 数量 | 前年比 | 金額 | 前年比 | 単価 | 前年比 |
| | トン | % | 千円 | % | 円/kg | % | トン | % | 千円 | % | 円/kg | % |
| 野菜(生鮮・冷蔵) | 69,364 | 124.3 | 5,910,946 | 135.7 | 85 | 109.3 | 508,636 | 97 | 45,800,407 | 103 | 90 | 106 |
| トマト | 519 | 302.2 | 156,905 | 330.8 | 302 | 109.5 | 2,331 | 202 | 789,606 | 223 | 339 | 110 |
| たまねぎ | 33,489 | 122.7 | 1,167,172 | 158.8 | 35 | 129.5 | 186,681 | 81 | 6,647,353 | 68 | 36 | 84 |
| にんにく | 1,304 | 103.3 | 205,566 | 83.1 | 158 | 80.5 | 9,837 | 105 | 1,152,735 | 55 | 117 | 52 |
| ねぎ | 4,477 | 95.7 | 585,574 | 142.3 | 131 | 148.8 | 26,068 | 85 | 3,267,393 | 126 | 125 | 148 |
| ブロッコリー | 4,290 | 170.1 | 646,915 | 150.4 | 151 | 88.4 | 27,435 | 155 | 4,013,489 | 133 | 146 | 86 |
| 結球キャベツ | 1,481 | 164.2 | 52,828 | 223.0 | 36 | 135.8 | 29,320 | 148 | 1,093,086 | 168 | 37 | 113 |
| にんじん・かぶ | 5,862 | 103.7 | 344,891 | 149.0 | 59 | 143.7 | 44,489 | 90 | 2,177,577 | 94 | 49 | 104 |
| ごぼう | 3,190 | 113.9 | 185,356 | 86.6 | 58 | 76.0 | 22,709 | 99 | 1,280,051 | 59 | 56 | 60 |
| えんどう | 206 | 98.2 | 62,743 | 109.1 | 304 | 111.1 | 1,737 | 137 | 631,100 | 184 | 363 | 134 |
| アスパラガス | 241 | 106.7 | 144,863 | 106.9 | 600 | 100.2 | 10,455 | 137 | 4,462,655 | 122 | 427 | 89 |
| まつたけ | - | 7.0 | - | 9.4 | - | 134.9 | - | 0 | - | 0 | - | - |
| しいたけ | 134 | 72.5 | 40,117 | 78.6 | 298 | 108.5 | 2,497 | 85 | 842,844 | 111 | 338 | 130 |
| かぼちゃ | 8,729 | 161.5 | 719,304 | 174.4 | 82 | 108.0 | 97,901 | 104 | 6,407,970 | 107 | 65 | 102 |
| 果実(生鮮・乾燥) | 221,028 | 114.9 | 29,544,238 | 120.0 | 134 | 104.4 | 1,049,415 | 88 | 124,089,112 | 88 | 118 | 100 |
| バナナ | 103,878 | 103.5 | 7,358,624 | 97.4 | 71 | 94.0 | 560,718 | 86 | 36,905,984 | 82 | 66 | 95 |
| パイナップル | 18,860 | 117.6 | 1,139,394 | 110.7 | 60 | 94.1 | 86,843 | 95 | 5,105,097 | 93 | 59 | 98 |
| レモン | 5,442 | 129.1 | 704,239 | 151.4 | 129 | 117.2 | 25,200 | 92 | 2,950,157 | 99 | 117 | 107 |
| オレンジ | 28,489 | 132.7 | 2,798,923 | 140.6 | 98 | 106.0 | 89,467 | 93 | 8,559,093 | 95 | 96 | 102 |
| グレープフルーツ | 22,237 | 109.8 | 1,817,166 | 140.7 | 82 | 128.1 | 101,383 | 82 | 9,196,943 | 89 | 91 | 109 |
| メロン | 3,057 | 113.5 | 311,522 | 111.8 | 102 | 98.5 | 15,702 | 72 | 1,766,661 | 77 | 113 | 107 |
| ぶどう | 539 | 151.5 | 131,320 | 163.6 | 244 | 108.0 | 12,839 | 149 | 2,515,326 | 172 | 196 | 115 |
| キウイ | 14,763 | 199.4 | 5,075,655 | 221.2 | 344 | 110.9 | 34,943 | 83 | 12,040,299 | 92 | 345 | 110 |
| いちご | 302 | 88.5 | 244,140 | 88.4 | 809 | 100.0 | 403 | 56 | 318,384 | 55 | 790 | 98 |
| 切花(生鮮・乾燥) | 2,696 | 97.9 | 1,980,821 | 109.7 | 735 | 112.1 | 20,920 | 98 | 15,744,726 | 106 | 753 | 108 |
| 鳥獣肉類 | 140,404 | 88.2 | 59,936,812 | 84.7 | 427 | 96.0 | 875,031 | 82 | 377,085,791 | 80 | 431 | 98 |
| 牛肉(くず肉含む) | 46,550 | 129.5 | 19,590,013 | 124.0 | 421 | 95.8 | 240,815 | 87 | 101,364,986 | 86 | 421 | 99 |
| 豚肉(くず肉含む) | 56,140 | 79.1 | 29,406,132 | 78.9 | 524 | 99.8 | 380,562 | 82 | 199,659,403 | 82 | 525 | 100 |
| 鶏肉 | 29,955 | 67.1 | 6,054,169 | 46.8 | 202 | 69.8 | 210,561 | 77 | 49,270,318 | 66 | 234 | 86 |
| 水産物(生鮮・冷蔵・冷凍) | 138,856 | 93.7 | 76,976,254 | 100.0 | 554 | 106.8 | 928,037 | 93 | 520,450,130 | 98 | 561 | 105 |
| まぐろ類 | 17,392 | 123.1 | 12,961,324 | 124.5 | 745 | 101.1 | 110,583 | 112 | 94,835,935 | 115 | 858 | 103 |
| さば・さんま・あじ・いわし | 2,671 | 49.7 | 566,789 | 69.1 | 212 | 139.0 | 46,261 | 104 | 8,486,583 | 116 | 183 | 111 |

2 輸出実績

| | | | | | | | | | | | | |
|--------------|-----|-------|---------|-------|-------|-------|-------|----|-----------|-----|-------|-----|
| 果実(生鮮・乾燥) | 92 | 95.3 | 101,861 | 139.3 | 1,113 | 146.1 | 2,176 | 20 | 1,221,629 | 34 | 561 | 170 |
| うんしゅうみかん | 3 | 150.7 | 3,587 | 212.9 | 1,190 | 141.3 | 118 | 79 | 72,986 | 75 | 618 | 95 |
| りんご | 44 | 75.2 | 23,276 | 106.1 | 525 | 141.1 | 1,854 | 18 | 827,316 | 27 | 446 | 151 |
| なし | - | - | - | - | - | - | 10 | 48 | 4,690 | 54 | 464 | 113 |
| 野菜(生鮮・冷蔵・乾燥) | - | - | 195,960 | 174.0 | - | - | - | - | 1,174,124 | 107 | - | - |
| 緑茶 | 190 | 75.5 | 434,844 | 87.9 | 2,285 | 116.4 | 1,044 | 73 | 2,291,861 | 81 | 2,196 | 112 |

資料 農林水産省大臣官房統計部「農林水産物輸出入情報」

関 連 指 数

| 項目 年月 | | 消費者物価指数 <small>（全国 平成22年 = 100）</small> <small>愛知県 平成22年 = 100</small> | | | | |
|-------------|--------|---|-------|-------|-------|-------|
| | | 総合 | 生鮮野菜 | 生鮮果物 | 肉類 | 魚介類 |
| 全 国 | 22年平均 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| | 24年 2月 | 99.8 | 107.1 | 118.7 | 99.7 | 101.4 |
| | 3月 | 100.3 | 108.2 | 117.9 | 99.7 | 101.8 |
| | 4月 | 100.4 | 105.5 | 104.5 | 99.1 | 101.9 |
| | 5月 | 100.1 | 100.0 | 110.2 | 98.8 | 100.7 |
| | 6月 | 99.6 | 91.0 | 104.5 | 98.8 | 102.0 |
| 愛 知 県 | 22年平均 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| | 24年 2月 | 99.8 | 106.8 | 123.6 | 101.3 | 102.2 |
| | 3月 | 100.5 | 107.4 | 123.8 | 100.3 | 101.9 |
| | 4月 | 100.6 | 106.4 | 107.3 | 102.0 | 103.2 |
| | 5月 | 100.3 | 103.4 | 114.0 | 100.7 | 103.2 |
| | 6月 | 100.0 | 98.2 | 103.5 | 99.8 | 104.7 |

| 項目 年月 | | 農業物価指数（平成22年 = 100） | | | | |
|----------|--------|---------------------|-------|-------|-------|-------|
| | | 農産物総合 | 米 | 野菜 | 果実 | 畜産物 |
| 全 国 | 22年平均 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| | 24年 2月 | 114.1 | 104.9 | 128.7 | 148.3 | 98.3 |
| | 3月 | 114.3 | 103.1 | 128.1 | 142.3 | 98.5 |
| | 4月 | 108.4 | 103.1 | 105.2 | 141.5 | 98.3 |
| | 5月 | 105.8 | 105.0 | 99.5 | 145.5 | 98.9 |
| | 6月 | 95.3 | 105.1 | 86.9 | 113.5 | 100.7 |

資料 農林水産省大臣官房統計部「農業物価指数」

資料 全 国・総務省統計局「消費者物価指数月報」
愛知県・愛知県県民生活部「名古屋市消費者物価指数」

| 名 古 屋 市 小 売 価 格（円） | | | | | | | | | | | | | |
|--------------------|--------------------------------|----------|------|------|------|---------|---------|---------|------|------|---------|---------|---------|
| 品目 単位 年月 | うるち米 (単一品種、 「コシ加」 以外) | キャベツ | はくさい | ねぎ | レタス | ばれいしょ | だいこん | にんじん | たまねぎ | きゅうり | トマト | 生しいたけ | りんご(ふじ) |
| | 5 kg | 1 kg | | | | | | | | | | 100g | 1kg |
| 22年平均 | 2,236 | 158 | 172 | 603 | 419 | 313 | 142 | 314 | 203 | 510 | 615 | 201 | 447 |
| 24年 2月 | 2,066 | 235 | 183 | 653 | 686 | 293 | 166 | 312 | 209 | 740 | 655 | 186 | 546 |
| 3月 | 2,039 | 210 | 247 | 743 | 696 | 310 | 207 | 345 | 226 | 752 | 754 | 162 | 558 |
| 4月 | 2,048 | 186 | 276 | 691 | 494 | 359 | 232 | 436 | 228 | 530 | 762 | 161 | 602 |
| 5月 | 2,039 | 226 | 232 | 662 | 427 | 373 | 178 | 429 | 226 | 481 | 664 | 153 | 645 |
| 6月 | 2,079 | 128 | 194 | 708 | 365 | 304 | 165 | 389 | 232 | 427 | 606 | 154 | 636 |
| 品目 単位 年月 | みかん | グレープフルーツ | オレンジ | いちご | バナナ | キウイフルーツ | 緑茶(せん茶) | カーネーション | きく | バラ | 豚肉(ロース) | 牛肉(ロース) | まぐろ |
| | 1 kg | 100g | 1 kg | 100g | 1 kg | 100g | 1 本 | 100g | 1 本 | 100g | 100g | 100g | 100g |
| 22年平均 | 604 | 312 | 382 | 143 | 254 | 682 | 603 | 162 | 166 | 326 | 223 | 752 | 479 |
| 24年 2月 | 645 | 293 | 381 | 195 | 217 | 821 | 536 | 161 | 168 | 322 | 231 | 763 | 399 |
| 3月 | 747 | 281 | 376 | 180 | 224 | 849 | 544 | 168 | 181 | 333 | 220 | 805 | 415 |
| 4月 | | 247 | 351 | 142 | 216 | 903 | 554 | 153 | 179 | 315 | 230 | 830 | 404 |
| 5月 | | 263 | 359 | 148 | 217 | 808 | 536 | 168 | 163 | 316 | 232 | 805 | 390 |
| 6月 | | 309 | 343 | | 208 | 756 | 533 | 141 | 157 | 302 | 230 | 817 | 400 |

資料 総務省統計局「小売物価統計調査報告」



いいともあいち運動って知ってる？

県内の消費者と生産者が今まで以上に**いい友**関係になる

Eat more Aichi products (イート モア アイチ プロダクツ)

= もっと愛知県産品を食べよう (利用しよう)

愛知県の農林水産業の振興や農山漁村の活性化を通じて県民全体の暮らしの向上を図るため、県民の方々に「愛知県農林水産業の応援団」になってもらい、消費者と生産者が一緒になって愛知県の農林水産業を支えていこうという「運動」です。

県民の方々に愛知県産農林水産物をもっと利用していただきたいという、「愛知県版地産地消の取組」でもあります。

あいち農産物生産流通レポート 471
平成24年9月発行
農林水産部食育推進課
〒460-8501
名古屋市中区三の丸三丁目1番2号
電話 (052) 954-6421